

四日市版コミュニティスクール報告書（平成30年度総括）

四日市市立塩浜小学校

校長 大原 喜教

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

コミュニティスクールでは四日市市立塩浜小学校が学校づくりビジョンに掲げる「豊かな心を持ち、自ら考え、進んで実行する子」の育成にむけ、地域、保護者、学校の連携を密にし、教育目標の実現を協働してすすめることをねらいとしています。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

運営協議会は、「学校評議員、自治会代表、民生児童委員代表、社会福祉協議会代表、PTA 代表等」で構成されています。ここに、学校関係者が加わり、年間5回の会議を実施し、保護者や地域住民の学校教育活動への参画のあり方を協議するとともに、保護者や地域住民の具体的な取組内容や時期等について調整を図っています。

今年度も学校教育目標、めざす子どもの姿・めざす学校の姿の協議を行い、理解を求めるとともに、「読書推進」「学力向上」「安心・安全」等学校教育活動に関わる様々な分野をテーマに話し合いを行なってきました。

特に今年度は、夏季休業中に教職員との懇談会を継続し、学校公開行事への参観を増やしたりするなど委員と児童、委員と教員、委員と保護者を縮めることをねらいとした活動を年間の計画の中で進めました。

地域の教育力を生かした特色ある教育活動についての実践事例



(塩浜音頭伝承学習)



(獅子舞体験学習)



(公害学習)



(てくてく町あるき活動～地域に学ぶ)



(福祉体験活動、ブラインドピンポン)

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取り組みによる効果

保護者・地域住民の意見を学校運営や教育活動に

学校運営の現状を参観や各種報告を元に理解を深めていただき、適切な助言をいただくことができました。それらを活かした成果の一つとして、学校評価・児童アンケート「学校は楽しい」の肯定的な回答は86%の結果となりました。

「学力向上」については、今年度も全国学力・学習状況調査等において一定の成果を上げることができました。

保護者に対して「読書活動の推進」への理解と協力を深めるために、今年度の取り組みとして学校図書館活動への協力依頼をかけたところ、呼びかけ方が硬いので工夫するようアドバイスをいただいたおかげで6名の保護者に参加していただきました。



さらに、今年度も地区市民センターの活動の一環として地域の方に学校の敷地を活用した「ふれあい農園」の取り組みを継続しました。児童とのふれあいをより深めるために次年度への活動の在り方を

検討し、全体交流から学年別でかかわりへを深める方向にすすむことになりました。

また、環境整備の面で、夏休みに行っている保護者による環境整備作業に地域の方々も加わろうと声を上げていただき、有志の方にご協力をいただきました。さらに来年度からは組織的に自治会行事として校内環境整備にご協力をいただけるよう計画を進めています。

3 今後に向けて

工場地帯に隣接していることを前提にした学校防災と地域防災の連携を強化するとともに、中学校、園との連携もすすめ、子どもたちの「安全・安心」を一層進めていきたいと考えています。

なお、本校は今後数年の全校児童数は、現状維持またはゆるやかに減少する傾向があり、教員定数・保護者数も増加は見込めません。コミュニティスクールを中心に、地域の人的資源の支援をいただけるよう進めていきたいと考えています。

別紙B

平成29年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立塩浜小学校

委員長 阿野田 浅克

校長 大原 喜教

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5		
6	8日 第1回運営協議会	校内参観と運営協議
7		7日 コミュニティ委員研修会参加
8	2日 第2回運営協議会	教育活動確認と教職員との懇談会
9		23日 運動会参観
10		
11	7日 第3回運営協議会	校内参観と運営協議会 7日 コミュニティ委員長会議参加 18日 授業・家庭教育講座参観
12		
1	25日 第4回運営協議会	17日 3年生てくてく(町歩き探検) 23日 獅子舞から学ぶ 校内参観と運営協議
2	26日 第5回運営協議会	6年生を送る会参観と運営協議
3		20日 卒業式参列